



宮崎県立明星視覚支援学校



所在地 〒 880-0121 宮崎市大字島之内 1390 番地
電話番号 0985(39)1021 F A X 番号 0985(39)1622
ホームページアドレス <http://cms.miyazaki-c.ed.jp/9721/htdocs/>

1 在籍者数・学級数（平成 30 年 5 月 1 日現在）

学部	幼稚部 年少 年中 年長	小学部		中学部		高等部普通科		高等部 本科 保健理 療科	専攻科 理療科	専攻科 保健理 療科	合計
		通常	重複	通常	重複	通常	重複				
在籍者数	4	2	0	3	0	4	0	0	5	2	20
学級数	3	2	0	3	0	3	0	0	3	2	16

2 本校の特色

(1) 入学資格（就学基準）

両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの。

(2) 設置学部および学科

○ 幼稚部、小学部、中学部、高等部普通科

通常の幼稚園、小学校、中学校、高等学校の授業内容を行っています。どの学部も幼児児童生徒の見え方に合わせて、個性や能力を伸ばすよう工夫された授業を行っています。また、重複障がいに対応した教育も行っています。

○ 保健理療科（本科・専攻科）、専攻科理療科

職業教育を目的として設置された学科です。保健理療科はあん摩・マッサージ・指圧師になるための、また、専攻科理療科ではそれに加えてはり師・きゅう師になるための学習をします。しっかりとした技術を身につけ、将来の生活に備えます。

※ 中学校卒業資格のある方は本科、高等学校の卒業資格のある方は専攻科が、それぞれ対象となります。



[あん摩実習の授業風景]

(3) 寄宿舎・スクールバス

通学が困難な幼児児童生徒のために、学校の敷地内に寄宿舎があります。寄宿舎では、自立や社会参加に向けた支援が行われ、お互いに協力しながら集団生活をしています。

自宅から通学する幼児児童生徒については、本校から南宮崎駅までの間、スクールバスを利用することもできます。

3 平成29年度の活動の記録

(1) スポーツ部門への参加

- ① 九州地区盲学校体育大会フロアバレーボール大会（優勝）
- ② 全国盲学フロアバレーボール大会 埼玉大会出場
- ③ 全国障害者スポーツ大会（立ち幅跳び3位）
- ④ 宮崎県障がい者スポーツ大会（陸上競技8名、水泳1名参加）
- ⑤ 第26回視覚障がい者マラソン宮崎大会（3kmの部5名、10kmの部7名）

(2) 芸術部門への参加

- ① 第16回宮崎県特別支援学校アート展（造形・美術部門：全国推薦作品賞）
- ② 第24回全国特別支援学校文化祭（優秀賞）
- ③ 第16回キラキラッとアートコンクール（優秀賞）
- ④ 人権に関する作品（優秀賞）
- ⑤ 日本学校歯科医師会図画・ポスターコンクール（優秀賞）
- ⑥ 歯と口の健康に関する図画ポスターコンクール（1位パールリボン賞）

(3) 文化部門への参加

- ① 第34回九州地区盲学校音楽大会（ハーモニー賞）
- ② 宮崎県高等学校総合文化祭美術部門（学校賞）
- ③ 青少年の主張住吉大会（優秀賞）

4 平成30年度主な行事

- (1) **文化祭**：文化祭は、10月14日（日）に行われます。幅広い年齢の幼児児童生徒が力を合わせて活動します。本校では体育祭と文化祭を隔年で交代に行っています。
- (2) **巡回相談宮崎大学病院サテライト・延岡しろやまサテライト**：月1回、県立延岡しろやま支援学校の地域教育支援センターと宮崎大学医学部附属病院を訪問して、見え方に対する相談を行っています。なお、相談は入学を前提としていません。
- (3) **あいあい教室（日南サテライト）**：11月2日（金）に本校で実施します。参加料は無料で、学校紹介、視覚支援紹介、相談コーナー、福祉機器展を行います。また、同様の内容を8月23日（木）に日南地区でも実施いたします。当日参加も歓迎いたします。

5 卒業後の進路先（平成29年度）

学部		人数	進路先
本科	普通科	1	就労移行支援事業所（1）
	保健理療科	2	就職準備（1） 国家試験準備（1）
専攻科	理療科	3	老人施設（1） 開業準備（1） 国家試験準備（1）
	保健理療科	2	老人施設（1） 就職準備（1）

6 見え方で悩んでいる中学生のみなさんはいませんか？

本校では、見え方に応じて点字教科書や拡大教科書等を使って、一般の学校と同じ内容を学習します。また、「自立活動」の時間に弱視レンズの使い方を学ぶ等、一人一人のニーズに応じた学習もします。みんな明るく、仲良く学習しています。

また、「見えない」「見えにくい」など見え方で悩んでいる乳幼児や、児童生徒、成人の方に対して教育相談を実施しています。遠慮なく御相談ください。